

COMPANY

会社案内

HOME > 会社案内

ごあいさつ

強みを育てる組織づくりを基本とし、
組織一丸となり、顧客満足たり得る

「必要とされる企業」づくりを目指します。

代表取締役社長
小畑 智巳



弊社は、昭和19年の創立以来今日まで、主に化学プラント建設現場における機械設備の設計・製作及び据付、配管設備・付帯設備の製作組立等の施工を行い、豊富な実績と現場の技術力に支えられて顧客の信頼獲得を成し遂げて参りました。諸先輩たちが築き上げてきた会社の「信用と実績」をさらに高め、拡大していくために、常に現場に新しい力とエネルギーを創造していかなくてはなりません。そのためには、会社に有益な「人」=「人財」を作り上げる必要があります。

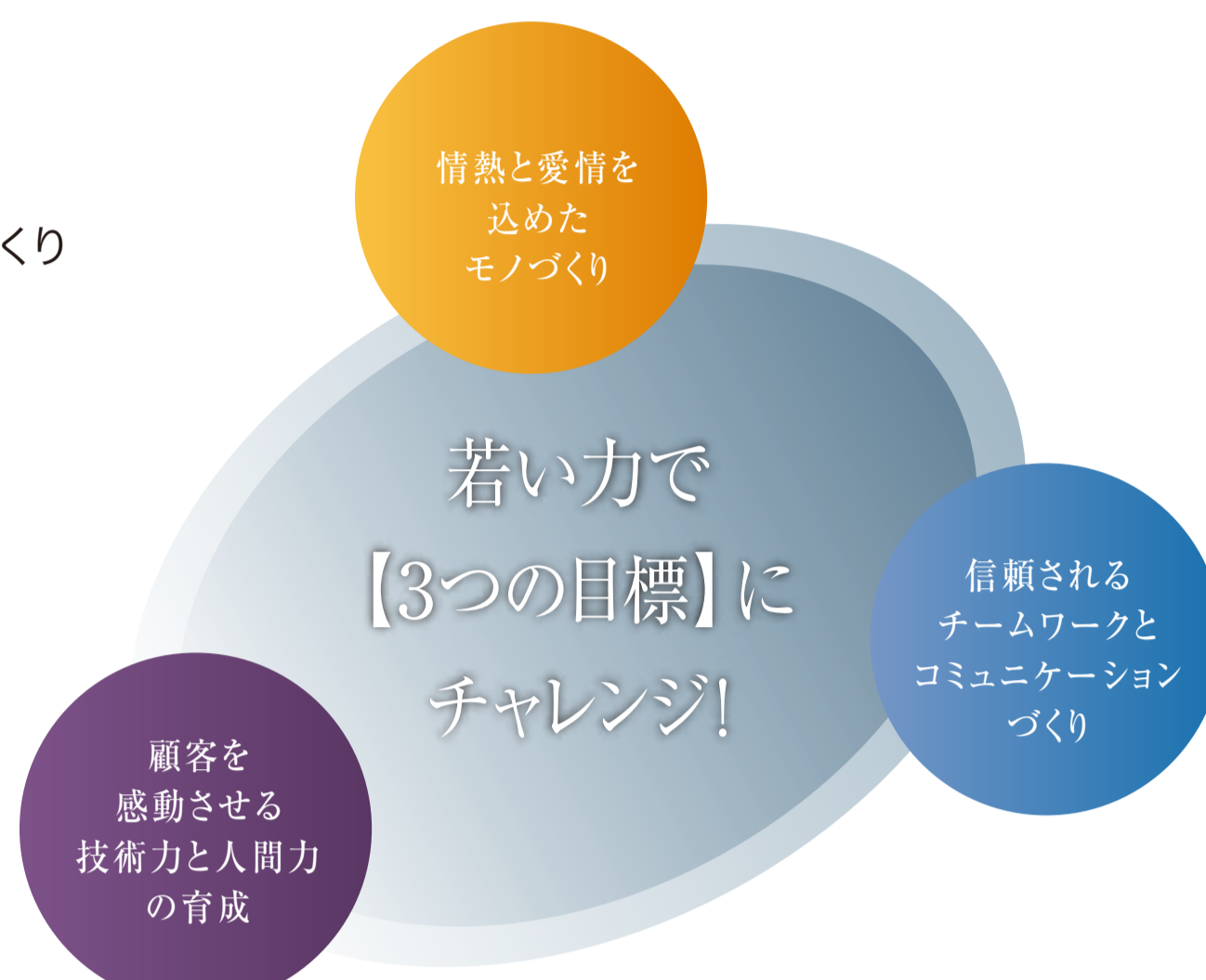
企業が必要とする「人財」をいかに確保するかという課題はどの企業にも共通することであり、会社の将来を見据えた時、何としても若い世代のエネルギーな力を結集し、会社発展の推進力として活躍できる環境づくりが必要であることを痛感致します。

先代より受け継がれてきた社是・社訓を基盤とし、経営方針として掲げた「3つの目標」

- 1) 顧客を感動させる技術力と人間力の育成
- 2) 情熱と愛情を込めたモノづくり
- 3) 信頼されるチームワークとコミュニケーションづくり

これらを社員一人ひとりの視点へ可能な限りプレイク・ダウンし、互いに共有し合い、「理解」⇒「実践・伝承」⇒「評価」という組織サイクルをしっかりと回し、企業の使命を果たす“柱”として、実現してまいりたいと決意しています。そして、企業の屋台骨である社員の満足度を高めながら、企業の存在価値である社会貢献・顧客満足のために果敢なる勇気と、情熱をもって社業発展のために努力してまいります。

何卒、今後とも皆様の温かいご指導と、ご愛顧の程、宜しくお願い申し上げます。



品質・顧客・人間主義の実践

会社概要

会社名	小畑工業株式会社		
資本金	1,000万円		
創立	昭和19年4月		
会社役員	代表取締役会長	小畑 涼治	
	代表取締役社長	小畑 智巳	
	常務取締役	森田 秀雄	
	取締役本社工場長	上谷 市郎	
	取締役千葉出張所長	大江田 浩一	
	取締役大牟田出張所長	井上 多一	
	監査役	小畑 秀子	
登録・許可	一般建設業国土交通大臣許可(般-27)第12016号 許可工事【管工事業、機械器具設置工事業】		
取引銀行	北越銀行 青海支店／千葉銀行 五井支店 福岡銀行 五月橋支店		
主要取引先企業	デンカ(株) 青海工場、千葉工場、大牟田工場 明星セメント(株)糸魚川工場／日本エア・リキード(株) エムイーシーテック(株)／黒部川電力(株)／三洋化工(株) 吉野ゴム工業(株)／(株)JCU／松尾(株)／東洋スチレン(株) 川端鉄工(株)／(株)アクロス商事／東海高熱エンジニアリング(株)		
従業員	本 社：社員41名、他協力会社 大牟田出張所：社員20名、他協力会社 千葉出張所：社員14名、他協力会社		



沿革

昭和19年4月	小畑組創立 福岡県大牟田市にて、金属加工機器据付 配管工事を開始する
昭和40年4月	新潟県西頸城郡青海町(現在の糸魚川市)に小畑工業株式会社を設立 資本金1,000万円
昭和44年7月	千葉県市原市に千葉出張所を開設 化学工場の設備建設工事の請負会社として営業を開始
昭和45年9月	福岡県大牟田市に大牟田出張所を開設 化学工場の設備建設工事の請負会社として営業を開始、電気炉等建設工事も請負う
昭和62年4月	新潟県糸魚川市田海1239番地に本社新社屋を建設
平成元年5月	(旧) 東洋化学(株)のビニールテープ製造の業務委託契約を締結
平成11年3月	新潟県中頸城郡頸城村(現在の上越市頸城区)に上越営業所を開設
平成20年6月	糸魚川本社に新たに技術部を設置 設計から施工管理まで一貫した組織体制を敷き、上越営業所の機能を本社に統合 工事施工体制を整える
平成30年6月	現在に至る

WORKS

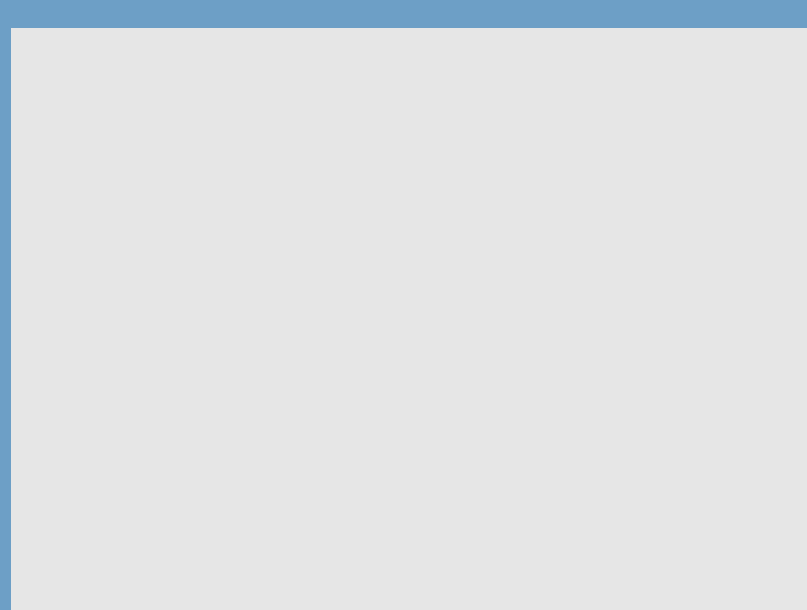
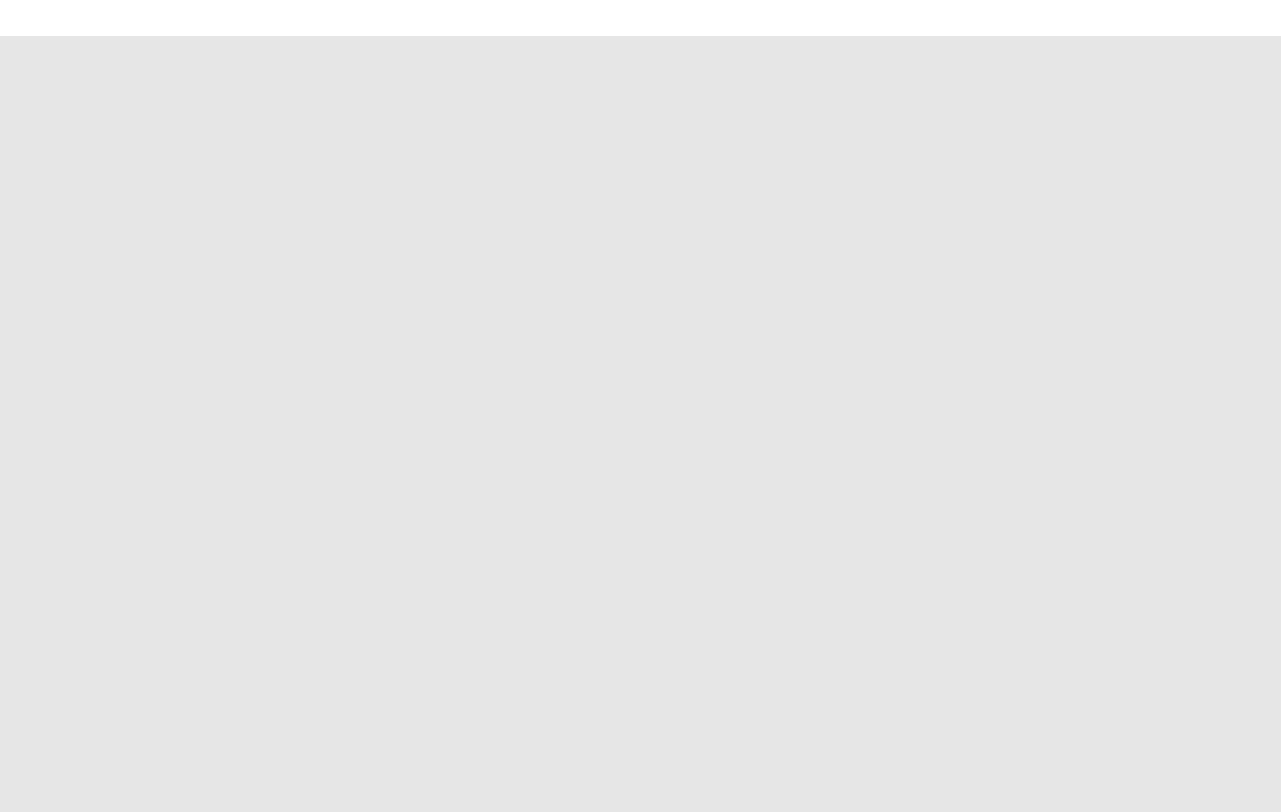
事業案内

HOME > 事業案内

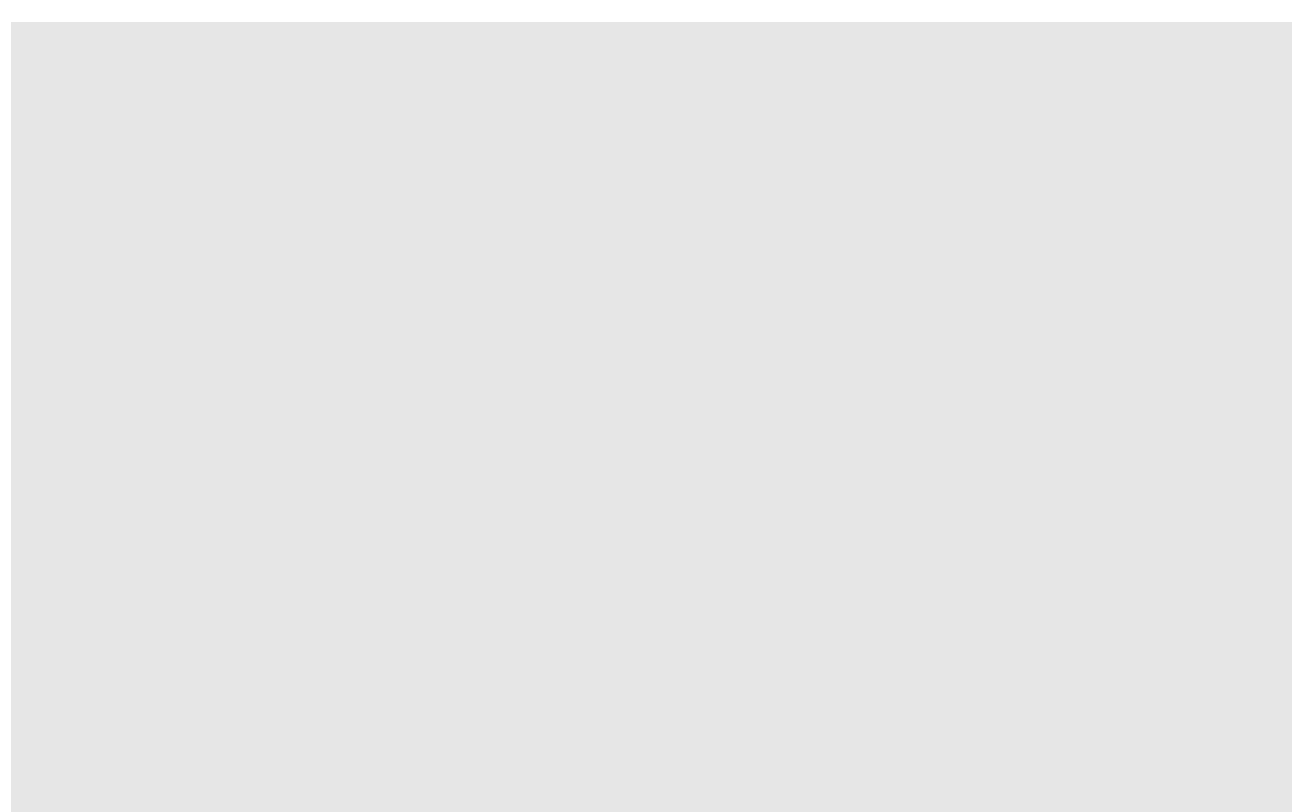
営業項目

01. 管工事

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



02. 機器製作設置工事

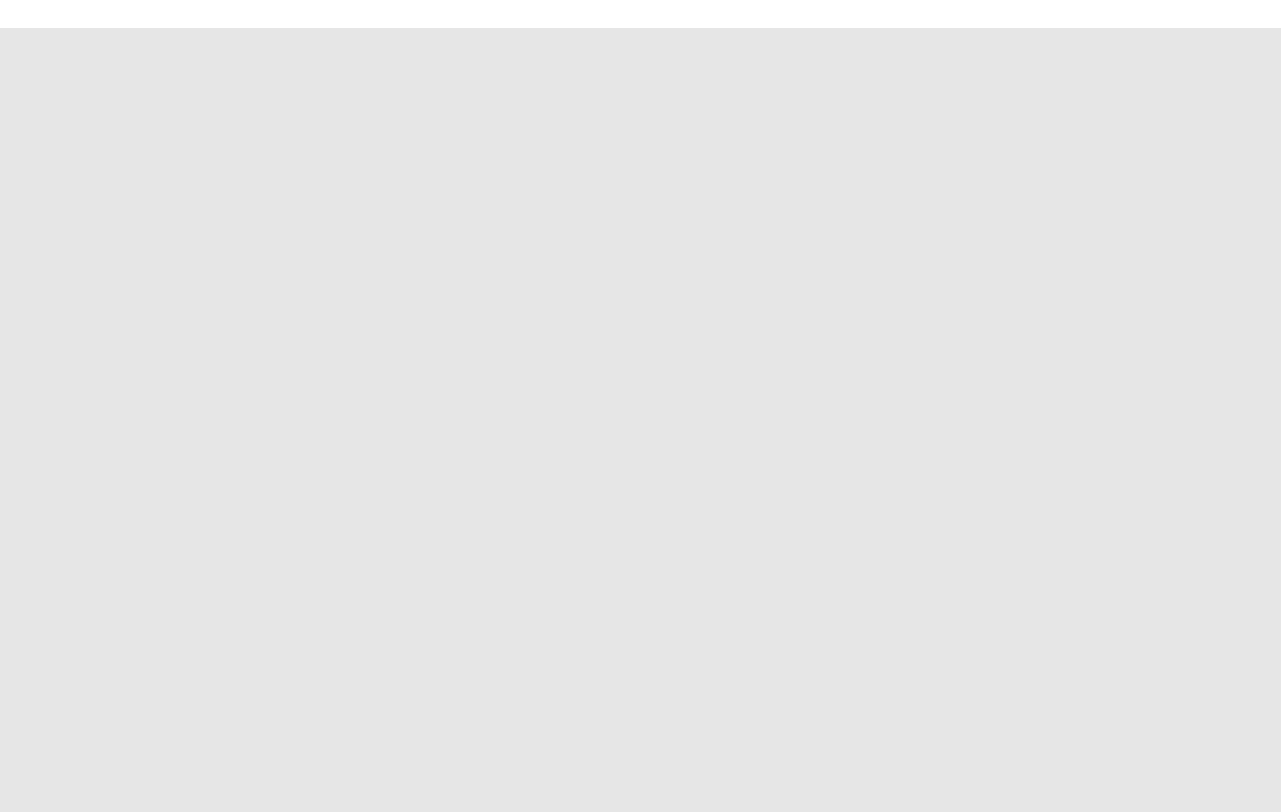


□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



03. 鋼構造物工事

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□



有資格者

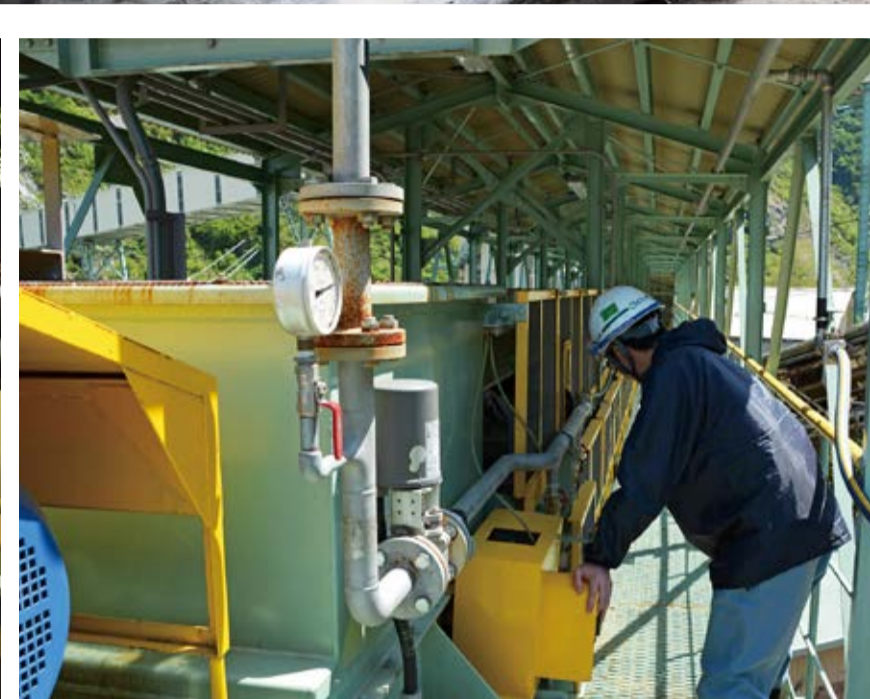
■□□□□□□□□□□□□□□□□	00名
■□□□□□□□□□□□□□□□□	00名
■□□□□□□□□□□□□□□□□	00名
■□□□□□□□□□□□□□□□□	00名

WORKS

事業案内

HOME > 事業案内 > 業務内容

業務内容

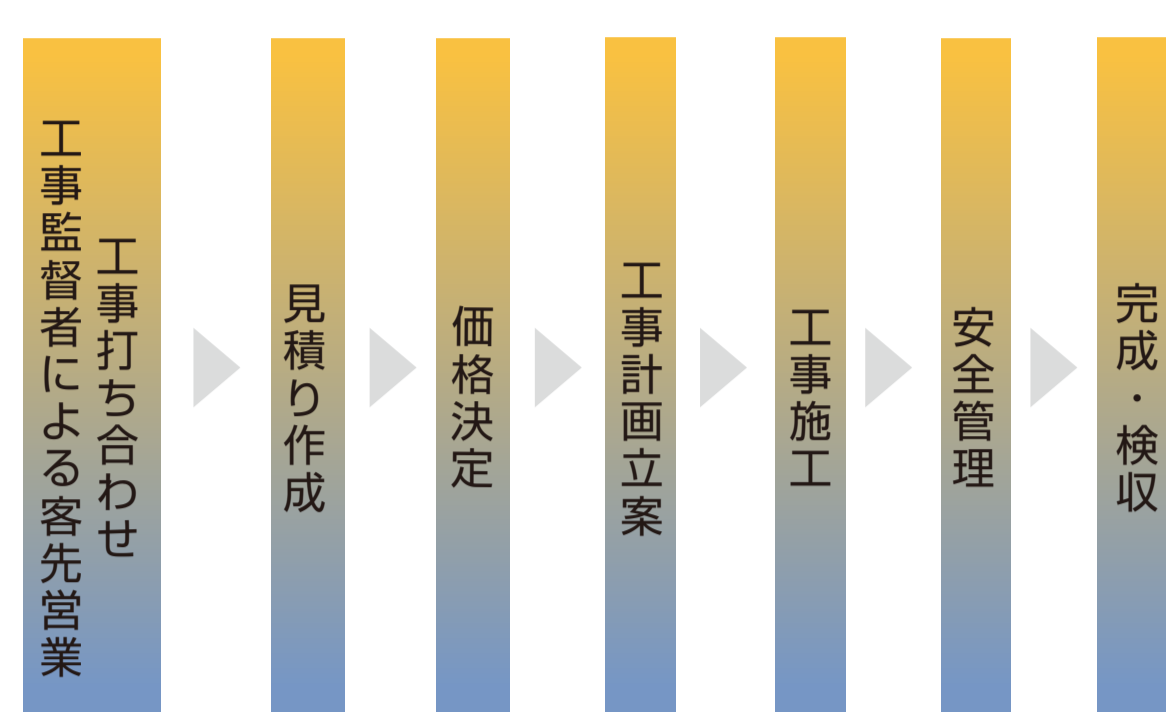


プラント設計・メンテナンス

見えないからこそ一所懸命 ミリ単位の作業が モノの寿命を左右する

糸魚川市に拠点を置く化学工場やセメント工場を中心に、現場監督者が営業を兼ねて取引先のエンジニアリング部と打ち合わせを行い、客先要求の仕事を計画、プレゼンします。現場の主な作業は配管設計・工事施工で、取引先の構内で設備やプラントのメンテナンスを行い、部品の交換・補修等を行っています。

●作業の流れ

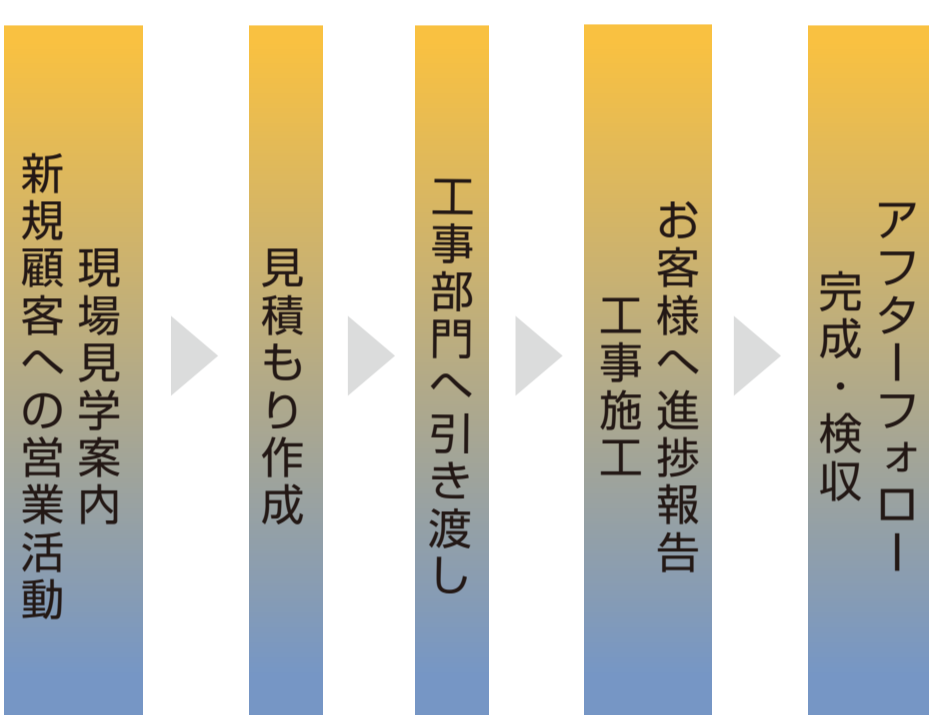


営業活動

お客様のご要望には聞き役に徹し 最善の内容をご提案

営業部門が新規顧客情報をもとに企業回りをを行い、工事物件の取得のために精力的に業務を展開しています。見積りにおける金額の調整等も営業の重要な仕事です。上越市を中心に富山県など県外へ赴くことも多く、訪問先への最初の仕事は「お客様から自社に興味を持っていただく」こと。現場に見学に来てもらうことで当社の仕事ぶりを見てもらい、今後の取引につなげていきます。

○作業の流れ



総務事務

工事を潤滑に回すサポート役 大切なのは現場との コミュニケーション

工事をする際に必要な国に提出する許可申請書類の作成をはじめ、電話応対や事務処理など総務全般を担当しています。

当社のメイン業務である工事施工を全面的にサポートするために、現場と密に連絡を取って自社の施工内容や業務を把握し、経験と知識を蓄えて事務作業にあたっています。

現場力

安全第一が現場のモットー。若い技術者確保と育成に力を入れ、お客様に必ず満足していただける仕事を提供します。



モノづくり

実用性ある設計センスを兼ね備えた設計・製図のスペシャリストたち。機械組立や輸送機関系の豊富な実績を、お客様から買われています。



技術力

モノづくりの名人がそろう製缶技術。創業以来の伝統でもある配管工事技術。現代のスペシャリティーを目指します。



チームワーク

「私はこうする、私たちはこうする」が行動規範。なんでも挑戦し、1人が100歩より100人が1歩のチームワークが自慢です。



コミュニケーション

社内のクラブ活動も活発です。旅行、ゴルフのほか、山が好きな人、バイク仲間など、趣味を通じて社内の輪が広がります。

RECRUIT

採用情報

HOME > 採用情報 > 社員の声

社員の声

VOICE

動画が入ります

採用情報はこちら



プラント設計 メンテナンス

「日々技術を磨いています！」

田原 健 (平成21年入社)

主にタンク系の構内で塩ビの配管や保護カバーをつくっています。基礎を覚えてからは自分のやりたいように作業ができるようになっていったので、仕事に慣れていくにつれ、どんどん今の仕事が好きになりました。普段は大工さんが使用するような道具を使ったり、溶接の資格を持っているので溶接機を使ったりしています。化学工場で作業できる塩ビの配管工は少ないみたいなので、他の人にはないスキルを身につけられるのが魅力ですね。小さい子どもがいるんですが、子どもの具合が悪くなくても電話一本でお休みをいただけるのは、この会社のいいところだと思います。



営業



「営業はお客様にとっての入り口」

稲垣 寿明 (平成10年入社)

営業は簡単に結果に結び付くものではないですが、まずは当社がどんなことをやっているのかを知っていただくために週4~5日は回り歩いています。いかに外回りの件数を確保するかが営業の仕事だと思っているので、会社にはあまりいませんが…。見積りの依頼をいただいた時に社内に缶詰になるくらいですね。もともとは設計担当だったので、見積りと一緒に図面がほしいと言われれば、簡単な検討用の図面もつくってご提案しています。お客様のお話は100%無関係ではないと思っています、どこかの会社にもモノづくりが関係しているの、そのお話の中から小畑工業に関係する事柄を見つけて業務の提案に繋げています。



総務事務

「縁の下の力持ちとして」

富澤 和也 (平成22年入社)

普段は書類整理を主にやっています。事務作業と一言で言っても、書類の作成から電話受付、伝票整理など多岐にわたるため、いろいろなことをやらなければいけない部署です。書類提出先の担当者によって都度対応が変わったりするので、そこは事務作業の大変なところですね。みんなに頼ってもらえる人間になれるよう、現場の人とコミュニケーションをとって工事の内容についても学んでいるところです。きちんとスケジュールを組んで自分の仕事をこなせば平日でも2日連続で休みをとれたりするので、プライベートを充実させられる職場環境だと思っています。



朝礼の充実

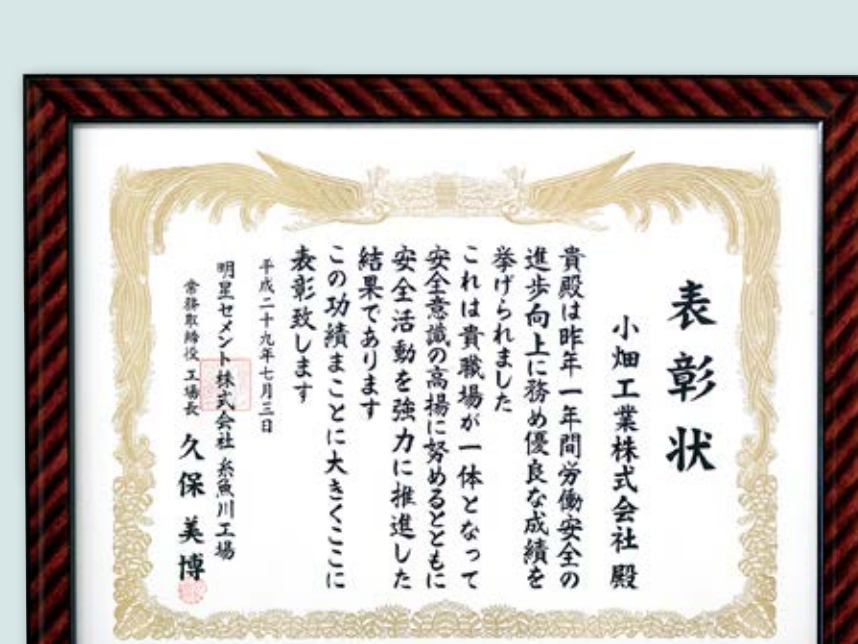
事務と現場では内容は異なりますが、毎日朝礼を行い、連絡事項や安全管理を徹底します。それぞれの部署に適した朝礼に特化していくことで、始業時の貴重な時間を無駄なく有効活用しています。講堂には社員の中で選ばれた標語や各現場内での交通情報をはじめ様々な情報を掲示、社員で共有しています。



技術の向上と人材育成

当社では、相談しやすい環境を整備しプロフェッショナルを育てます

先輩社員の指導・サポートのもとに、現場に出て実践形式でスキルを習得します。作業を通じて資格をとることも多く、社内では部門間で意見交換ができたり、互いに相談しやすい環境を整え、普段の業務からスキルアップを図れる仕組みづくりに努めています。地元採用、地元勤務を基本とし、地元で密着した企業として将来の基盤固めに向けた人材の採用・育成に積極的に取り組んでいます。



採用情報はこちら



[HOME](#) > [採用情報](#) > [募集要項](#)

採用情報

採用情報が入ります